

I 経営概況

令和2年度は、第1期「中・長期経営計画」（平成30年度～令和2年度）の最終年であり、計画に掲げる将来像の実現を目指し、仕事に取り組む基本姿勢の3C【**C h a n g e**（変化）・**C r e a t i o n**（創造）・**C o o p e r a t i o n**（協力・連携）】を念頭に、特に**C r e a t i o n**（創造）を重視した取り組みを行いました。

しかし、令和2年3月頃からの新型コロナウイルス感染症拡大により施設を利用する大規模イベントのキャンセルや自主事業の中止が生じたため、施設利用者数の目標達成率は残念ながら6割にとどまりました。

また、令和2年度は当公社が管理運営を担う8施設の指定管理期間が満了することから、指定管理の継続に向けた取り組みに鋭意努力しました。これまで培ったノウハウと専門性の高い社員の存在、加えて施設の総合型管理が可能な団体としての強みをアピールした結果、既存管理施設について引き続き指定管理を得ることができました。

さらに、令和4年6月にプレオープンする「あきた芸術劇場」（愛称：ミルハス）についても、開館準備事務所を新たに開設し準備を進めることができました。

1 公社指定管理施設（8施設）の指定管理業務

令和3年4月から始まる新たな指定管理業務を獲得するため、秋田県環境保全センターをはじめとする8施設の指定管理業務申請を行った結果、全ての施設において引き続き、5年間の管理運営団体として指定を受けることができました。

2 あきた芸術劇場開館準備事務所の開設

あきた芸術劇場 AAS 共同事業体（当公社（代表）、秋田魁新報社、スペースプロジェクト）は、令和4年6月にオープン予定である「あきた芸術劇場」の指定管理者として選定され、令和2年9月1日に「あきた芸術劇場開館準備事務所」を県庁第二庁舎に開設し、職員6名で開館に向けた準備作業を進めました。

3 狩猟技術訓練施設の開設

閉場となっていたクレー射撃場が、令和2年8月29日から「狩猟技術訓練施設」として新たにオープンしました。オープン前には、先進施設である鳥取県の「鳥取クレー射撃場」の視察研修を実施しました。

4 団体等との連携

県立図書館と連携して、当公社管理施設（県立総合プール・県立武道館・県立中央公園）において「県立図書館コーナー」を設置し、施設に来場される方が気軽に本や活字に触れられる場を提供しました。

また、県内各武道連盟と「武道推進検討委員会」を立ち上げ、武道の普及方法等について話し合いました。



(県立総合プール 県立図書館コーナー)

5 人材育成

社員の人材育成を図るため、当会社の将来を見据えた「次世代リーダー育成研修」を令和元年度から引き続き実施したほか、業務に必要な資格取得支援も継続して実施しました。

また、社内規程を改訂し、専門知識・技術を有する者を採用する「公社採用試験」制度を整備し、能力ある社員の安定的な確保・育成に努めました。

6 健康経営への取組み

社員が多様な働き方や活躍できる職場環境を目指し、女性活躍推進行動計画などの取組みを推進したほか、健康経営宣言に基づいた経営に努め、令和3年3月に「健康経営優良法人2021」の認定を受けました。



II 重点戦略に対する取組み

1 総合型指定管理者の実現

(1) 施設の安全管理とサービス向上

- ① 利用者の安全確保や危機管理体制の確立が重要であり、設備の定期点検に加え、緊急時に備えた防災訓練や救急救命講習を実施し、危機管理のスキルアップに努めました。
- ② 指定管理施設でアンケート調査を実施し、利用者や団体等から寄せられた意見・要望の対応について経営幹部会議で検討を行い、必要な事項については管理運営に反映させながら改善に努めました。顧客満足度は目標である80%を上回り、93.8%となりました。

(2) 施設の利用促進

スポーツ施設や公園施設では、通常の利用貸出に加えて、特色のある自主事業を行うことで利用促進を図りましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和2年4月18日から5月6日まで施設設置者である県からの指示により利用休止、貸館の中止等により利用者数は目標の6割程度の59万人台となりました。

- ① 県立体育館では、令和2年8月末から吊り天井の改修工事があったため、「健康応援教室」（内容：筋力トレーニングなど）については、県立武道館に会場を移した上で継続開催するなど、生涯スポーツを目的とした事業を開催し、普及振興に努めました。
- ② 県立武道館では、例年1月に開催していた県内各武道連盟と連携して行う「武道まつり」を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、急遽開催中止となりました。
- ③ 向浜スポーツゾーンでは、県立総合プールで夏休み期間中の水泳教室の開催、県立スケート場で「スケート初心者教室」などの教室を開催したほか、「クリスマスフェスティバル」などのイベントを実施しました。

しかし、県立武道館との連携事業である「向浜こどもスタンプラリー」や「冬の思い出づくり隊」は、コロナ禍の影響を考慮し、残念ながら中止としました。
- ④ 公社内に「ドローン活用検討プロジェクトチーム」及び「県立射撃場利用促進プロジェクトチーム」を設置し、施設設備管理へのドローンの活用やドローンによる広報用空撮データの撮影、ビーム射撃に親しんでもらうための小学校へのアプローチや各種広報などの活動を展開しました。

(3) 施設管理の効率的な運営・総合管理

- ① 施設管理部を中心に管理施設全体の省エネルギーを図るため、電力や燃料等のエネルギー使用量等に関してデータ分析し、一層の省エネを推進しました。
- ② 施設の安全確保と長寿命化に繋げるため、県に対し中・長期的な修繕計画の提案などを行い、修繕費の縮減をはじめ、施設全体の適正な維持管理を行いました。
- ③ データ等に基づく合理的な分析による効率的な管理運営を行うため、必要なデータを集約し、データベースの整備を行いました。

2 自立的経営の推進

- ① 企画事業部を中心とし、新たな事業の創出や業務の開拓に向けた取組を行ったほか、自主事業の実施にあたっては参加率等の数値目標を設定し、個別事業の充実にも努めました。
- ② 「総務事務効率化プロジェクトチーム」を設置し、サーバーの入れ替えに伴う勤怠管理事務システムの導入促進など、総務事務の効率化を推進しました。
- ③ 自治体、商工団体、民間企業などとの情報交換を行い、事業拡大に必要な人材育成やネットワークの構築に努めました。

3 企画力・実行力のある人材の計画的な育成と確保

- ① 新たに、公社内から3名の限定社員を総合職社員に登用し、組織の強化に努めました。

- ② 公社社員の人材育成を図るため、若手の総合職社員13名を対象にオーダーメイド型の研修「次世代リーダー研修」を開催しました。

これは継続型の研修で、令和元年度に行った社員の個人的属性（キャリア・ポテンシャル）診断結果を活用し、令和2年度は個人的属性を普段の仕事にどう生かしていくかを所属長と話し合い、実践しました。

- ③ 公社の運営に必要な資格の取得・更新のため、消防設備士などの資格について延べ26名が「公的資格取得支援制度」を活用しました。
- ④ 社員提案制度について、令和2年度は36件の提案があり、改善効果が期待される提案（SNSを使った広報活動や内部文書の公印省略等）については、令和3年度に実施することとしました。

4 多様な働き方により能力を発揮できる職場環境の整備

- ① 全社員に対し、育児・介護や有休休暇の取得を促す「プラスワン休暇」の奨励に努めるなど、社員が働きやすい職場環境づくりを推進しました。
- ② 障がい者雇用については、現在既に法定雇用率を満たしておりますが、雇用確保に努めることとしています。
- ③ 健康宣言に基づいた経営に努めた結果、令和2年度の「健康経営優良法人2020」に引き続き、令和3年3月に「健康経営優良法人2021」に認定されました。
- ④ 女性の活躍推進に向けた数値目標を盛り込んだ行動計画として、秋田市が主催するキャリアデザインセミナーなどに女性社員を参加させて、多様な働き方や活躍できる職場環境になるよう努めました。

5 社会貢献事業の実施

- ① 健康づくりを目指した取組みとして「健康応援教室」を開催しました。

また、地域文化の普及振興として開催した「初心者太鼓教室」や「Akita Jam Festival 2020」では秋田県出身者で構成された竿燈、ダンス、バトントワリング等と県内高校吹奏楽部とのコラボレーションのパフォーマンスを行いました。



(Akita Jam Festival 2020)

- ② 環境意識の啓発活動の一環として、令和2年5月18日に「向浜スポーツゾーン地区クリーンアップ活動」を実施しました。
- ③ 環境保全への取り組みを紹介し、環境意識向上に資するために、「あきたエコ&リサイクルフェスティバル」に参加申込みしましたが、コロナ禍の影響により開催そのものが中止となりました。

6 社員の処遇改善等

令和2年度より、限定社員から内部登用試験を経て、初めて総合職社員が誕生したほか、以下の事項について社員の処遇改善を図りました。

- ① 全社員の給料引き上げ
- ② 短時間労働者に対する通勤手当の創設
- ③ 限定社員退職祝金の支給対象の拡大

III 定時評議員会及び理事会の開催

第1回理事会	令和2年5月28日
定時評議員会	令和2年6月12日
第1回臨時理事会	令和2年6月12日
第2回理事会	令和3年3月24日

IV 指定管理施設の利用実績

各施設の利用目標に対する実績は次のとおりです。

施設区分		R2 目標 (イ)	R2 実績 (ロ)	目標達成率 (ロ) / (イ)
環境保全	秋田県環境保全センター	31,967	62,195	194.6%
体 育	秋田県立体育館	34,300	5,244	15.3%
	秋田県立武道館	131,400	61,763	47.0%
	秋田県立総合射撃場（ライフル射撃場）	740	1,977	267.2%
	秋田県立総合射撃場（狩猟技術訓練施設）	-	227	-
	秋田県立総合プール	103,400	77,588	75.0%
	秋田県立野球場	103,700	9,170	8.8%
	秋田県立向浜運動広場	32,500	14,128	43.5%
秋田県立スケート場	72,000	49,059	68.1%	
公 園	秋田県立中央公園	508,000	372,312	73.3%
合計（体育・公園施設）		986,040	591,468	60.0%

※注：単位について、秋田県環境保全センターは産業廃棄物の処分量（トン）、その他施設は利用者数（人）

V 事業の実施実績

（新型コロナウイルス感染拡大により中止した事業については「中止」と記載）

1 文化・スポーツ普及振興事業（公益目的支出計画に基づく事業として実施）

（1）文化普及事業

秋田県民会館の閉館後も秋田県立体育館や秋田県立武道館において、芸術文化に親しむことにより人々の日常生活が豊かになるよう、鑑賞の機会や活動団体の交流

の場を提供したほか、生涯学習に資する各種教室の開催等を行いました。

実施施設	内 容	開催時期（期間）及び 参加者数（延べ人数）
秋田県立体育館	【文化育成事業】 ・陶芸教室 ・シュガークラフト教室（写真①）	8月1日 14人 12月6日 8人
秋田県立武道館	【文化育成事業】 ・夏休みクレイクラフト教室 ・バルーンアート教室（写真②） 【伝統文化継承事業】 ・初心者太鼓教室 5回 ・書道教室 ・第14回武道まつり	中止 12月20日 6人 10月～11月 128人 中止 中止
秋田県立中央公園	【文化育成事業】 ・ガーデニングを楽しむ（写真③）	7月・11月 42人



写真① シュガークラフト教室



写真② バルーンアート教室



写真③ ガーデニングを楽しむ

(2) スポーツ普及振興事業（公益目的支出計画に基づく事業として実施）

スポーツ活動に対する県民ニーズに的確に対応し、施設の利用促進と気軽楽しめる生涯スポーツやニュースポーツなどの普及・振興を図るため、次の事業を実施しました。

実施施設	内 容	開催時期（期間）及び 参加者数（延べ人数）
秋田県立中央公園	【スポーツ交流事業】 ・夏休み！キッズチャレンジスポーツ 2020 【レクリエーション事業】 ・夏休み思い出作り隊 （ネイチャーゲーム、キャンプファイヤー） ・中央公園冬まつり	中止 中止 中止

秋田県立体育館	【チャレンジデー協力事業】 ・元気！健康！さわやかウォーキング		中止	
秋田県立総合射撃場	【スポーツ交流事業】 ・スポーツを楽しむ日	36回	4月～8月	921人
	【スポーツ教室事業】 ・ビームライフル・ピストル射撃教室	16回	4月～3月	47人
	・ビームライフル・ピストル射撃大会	4回	6月～10月	83人
	・岩城小学校ビーム射撃クラブ	5回	6月～12月	59人
秋田県立総合プール	【スポーツ教室事業】 ・長崎宏子の「SWIM TO SMILE！」 ・親子 de レスキュー		中止 8月1日	19人
	【イベント等】 ・秋田県立総合プール施設探検ツアー		中止	
	【スポーツ交流事業】 ・第8回こまち杯争奪野球大会		中止	
秋田県立スケート場	【イベント等】 ・クリスマスフェスティバル ・バレンタインイベント		12月20日 2月11日	997人 500人

2 スポーツ振興事業（公益目的支出計画に基づく事業として実施）

県立武道館において、各種武道教室や大会の開催、指導者の育成事業を開催するとともに、各武道団体の日ごろの修練の成果を発表する機会を設けるなど、武道の普及振興を図る、スポーツ振興事業として実施しました。

実施施設	内 容	開催時期（期間）及び参加者数（延べ人数）
秋田県立武道館	【スポーツ教室事業】 ・初心者柔道教室	5回 10月～11月 5人
	・初心者少林寺拳法教室	中止
	・初心者短剣道教室	中止
	・通年剣道教室	22回 10月～3月 585人
	・太極拳教室（写真④）	8回 10月～11月 44人
	・親子スポーツチャンバラ教室	中止
	・少林寺拳法で護身術体験教室	中止
	・ベビーマッサージ教室&サイン教室	6回 12月～1月 126人
	・フラダンス教室	5回 10月 20人

秋田県立武道館	・幼児教室	6回	10月～11月	207人
	・県立武道館施設体験ツアー		9月22日	25人

3 収益事業

(1) スポーツ等教室・イベント事業

施設の特徴を活かし、収益性を考慮した付加価値の高いスポーツ教室やイベント等を開催し、スポーツ人口の増加や健康づくりの機会を提供しました。

事業名	内 容	開催時期(期間)及び参加者数(延べ人数)	
秋田県立体育館	【スポーツ教室事業】		
	・健康応援教室	19回	4月～3月 1,431人
	・ソフトエアロビクス教室	10回	9月～11月 46人
秋田県立総合プール	・ノルディックウォーキング体験会	1回	10月11日 33人
	(写真⑤)		
	【スポーツ教室事業】		
	・ベビースイミング教室		中止
	・キッズスイミング		中止
	・ジュニアスイミング		中止
	・おとなのためのスイミング		中止
	・ワンポイントレッスン		中止
	・NCAボディコンディショニング	24回	8月～3月 83人
	・キッズサマースイミング	6回	7月～8月 113人
・ジュニアサマースイミング	6回	7月～8月 176人	
秋田県立スケート場	・レッドシャークス		中止
	【スポーツ教室事業】		
	・スケート初心者教室	2回	12月～1月 54人
	・キッズスケート教室	6回	11月～1月 98人
	・ジュニアスケート教室	6回	11月～1月 184人
	・ステップアップスケート教室	6回	11月～1月 56人
	・放課後スケートクラブ	7回	11月～1月 93人
秋田県立野球場	・冬休みスケート教室	12回	12月～1月 254人
	・個人レッスン	1回	1月 2人
向浜運動広場	【スポーツ交流事業】		
	・県民開放事業	8回	8月～10月 470人
向浜運動広場	【スポーツ教室事業】		
・向浜テニス教室	(写真⑥) 12回	7月～10月 203人	

秋田県立中央公園	【スポーツ交流事業】 ・中央公園ウォーク ・女子ミニバスケットボール交流大会 ・SKY-Dリーグ交流会（小学生サッカー）	中止 中止 3月20日 8チーム
----------	--	------------------------



写真④ 太極拳教室



写真⑤ ルゲックウォーキング体験会



写真⑥ 向浜テニス教室

(2) 商品販売及びサービス提供等に関する事業

施設利用者の利便性向上を図るため、次の事業を実施しました。

事業名	内容
ユーザーサービス事業	秋田県立循環器・脳脊髄センターにおける自動販売機・洗濯機等の設置
喫茶ホール	秋田県立スケート場における喫茶ホールの営業
自動販売機サービス事業	環境保全施設、体育施設、公園施設における自動販売機等の設置
にぎわい創出事業	綿あめ機・ポップコーンマシーンを購入し、自主事業時に販売

4 施設連携事業

各事務所が連携し、多種多様なイベントを開催することにより、利用者増を図りましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止としました。

実施施設	内容
向浜スポーツゾーン 秋田県立武道館 秋田県立体育館 秋田県立総合射撃場	【イベント】 ・向浜こどもスタンプラリー（5月5日） 中止
向浜スポーツゾーン 秋田県立武道館 秋田県立総合射撃場	【イベント】 ・冬の思い出つくり隊（2月11日） 中止

5 企業連携事業

地域団体・企業へ魅力ある企画を提供し、社会貢献、企業のイメージアップを図るため実施しました。

実施施設	内 容
企画事業部 秋田県立武道館 秋田県立総合プール 秋田県立中央公園	【県立図書館 図書コーナーの設置】 県立図書館所蔵図書を公社が借り受け、管理している3施設に図書コーナーを設置し、利用者が本や活字に触れられる場を提供しました。

6 公園利用促進事業

県立中央公園の利用機会の増加を図るため、緑豊かな自然環境を活かしたレクリエーションやスポーツ施設を利用した事業等を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止としました。

また、フィールドアスレチックの一層の利用促進のため、ポイントカードを発行するなど、利用者サービスの向上を図りました。

実施施設	内 容
秋田県立中央公園	<p>【スポーツ交流事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み！キッズチャレンジスポーツ 2020 中止（再掲） <p>【レクリエーション事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み思い出作り隊 中止（再掲） ・中央公園冬まつり 中止（再掲） <p>【ポイントサービス事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドアスレチック利用者へのポイントカードの発行 （ポイントカードにより3回目を無料とする）（4月～11月） 27人 <p>【キャンプ場犬同伴利用可能日設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～11月 18件

7 施設開放事業

どなたにも気軽に楽しく施設を利用していただくため、こどもの日や体育の日などの祝日やイベント開催時に、次のとおり施設の開放を行いました。

事業名	内 容	開催時期（期間）及び参加者数（延べ人数）
無料開放事業	<p>【祝日や記念日等の無料開放】</p> <p>（秋田県立武道館・秋田県立総合プール・秋田県立向 浜運動広場・秋田県立中央公園）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの日 ・県の記念日 	<p>7月24日 1,328人</p> <p>8月29日 471人</p>

無料開放事業	【チャレンジデー協力事業】 （秋田県立体育館） ・元気！健康！さわやかウォーキング （再掲） 【スケート場の開場日・閉場日等に合わせた無料開放】 ・オープンサービスデー ・クリスマスフェスティバル （再掲） ・ファイナルサービスデー	中止 10月24日 332人 12月20日 997人 3月21日 618人
一般開放事業	【個人向け施設開放（有料）】 （秋田県立体育館） ・スポーツを楽しむ日 36回 （再掲）	4月～8月 921人
団体開放事業	【団体向け施設開放（有料）】 （秋田県立野球場） ・県民開放日 8回 （再掲）	8月～10月 470人

8 広報事業

広報誌の発行やウェブサイトの活用などを通じて、芸術文化やスポーツ、レクリエーション等に関する情報提供を行いました。

事業名	内容
広報誌発行	指定管理施設の状況や主催事業等を幅広く紹介するとともに、各施設の利用促進とスポーツの普及振興を図るため、「みんなのスポーツ・カルチャー」（春・夏号と秋・冬号計11千部）を発行し、小中学校をはじめ県内各地域に配布しました。
ウェブサイトの活用	当社の公式ウェブサイトを通じ施設の予約状況（貸館空き情報）のほか、主催事業のお知らせや各施設へのアクセス等について、情報発信を行いました（ウェブサイトへのアクセス実績—269,350件—）。 また、サイト上のブログを活用し、主催事業開催の様子や四季折々の中央公園の景観など、写真を多用しながらわかりやすく紹介しました（ブログへのアクセス実績—155,918件—）。

9 社会貢献事業

実施施設	内容
環境保全事務所	【第20回あきたエコ&リサイクルフェスティバル】 中止

※ アクセス道路である市道のクリーンアップを月1回、処理水を放流する古種沢川の清掃を年1回実施し、周辺環境の保全に努めました。

10 その他関連事業

実施施設	内 容
秋田県立武道館 (企画事業部)	Akita Jam Festival 2020 12月6日 1,045人 あきた芸術劇場が開館する令和4年6月までの間、県民の芸術文化鑑賞機会の確保に取り組むことを目的に、文化芸術プログラムを開催しました。

11 施設管理運営事業

秋田県等から公の施設の管理運営指定や業務委託を受け、効率的かつ効果的な施設運営と利用者サービスの向上に努めました。

(1) 指定管理者制度による施設の管理運営事業

区 分	施 設 名 称
環境保全施設	秋田県環境保全センター
体育施設	秋田県立体育館、秋田県立武道館、秋田県立総合射撃場、 秋田県立総合プール、秋田県立野球場、秋田県立向浜運動広場、 秋田県立スケート場
文化施設	あきた芸術劇場（令和4年6月プレオープン予定） ※令和2年9月1日 あきた芸術劇場開館準備事務所開設
公園施設	秋田県立中央公園

(2) 施設設備管理業務等に関する業務受託事業

区 分	施 設 名 称
医療施設	秋田県立循環器・脳脊髄センター、秋田県総合保健センター
環境保全施設	能代産業廃棄物処理センター

12 秋田県出資法人等の連携に関する事業

秋田県出資法人等の職員採用における公正・透明性確保を目的として、公募による共同採用試験を実施しました。

事業名	内 容
公募制共同採用試験	<p>○第1回共同採用試験</p> <p>実施内容 第1次試験(7月12日) 第2次試験(8月18日~20日)</p> <p>参加法人 3法人(関係出資法人総数21法人)</p> <p>採用予定 11名 第1次試験受験者 43名—倍率3.9倍—</p> <p>最終合格者数 7名 最終倍率 6.1倍</p> <p>○第2回共同採用試験</p> <p>実施内容 第1次試験(10月18日) 第2次試験(11月10日~12日)</p> <p>参加法人 5法人(関係出資法人総数21法人)</p> <p>採用予定 16名 第1次試験受験者 86名—倍率5.3倍—</p> <p>最終合格者数 16名 最終倍率 5.4倍</p>